

きらめき通信 Vol.26

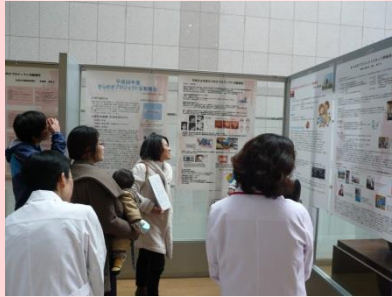
皆さんこんにちは、桜舞う季節となりました。

3月10日(火)～3月12日(木)にきらめきプロジェクト『第5回スタッフ発表会』が開催されました。

この発表会はきらめきスタッフによる一年間の研究の成果や、仕事と家庭・プライベートの両立をどのように行ってきたかなど、医師・歯科医師の奮闘ぶりをポスター形式にして貼りだし紹介します。病院関係者のみならず、他大学や患者様またそのご家族など沢山の方々にご参加いただき、いろいろな感想や励ましのお言葉をいただきました。



他大学からもお越しいただきました



九州大学病院 きらめきプロジェクトキャリア支援センター
きらめきプロジェクト

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1-1

TEL/FAX: 092-642-5203

2015年3月(隔月発行予定)

MAIL: kirapro@kirameki.med.kyushu-u.ac.jp

URL: <https://www.kyudai-kirameki.com>



日々頑張っている、きらめきプロジェクト所属のドクター（医師1名・歯科医師1名）を紹介します。

自己紹介

卒後7年目の医師です。大学卒業後に初期臨床研究を2年間行い、皮膚科医として5年目です。会社員の夫と3月で2歳になる子供がいます。

きらめきプロジェクトに応募するまで

2年前に子供を出産した1ヶ月後に夫が関東へ転勤となりました。子供が産まれてすぐということもあり、私も同行しそのまま1年間休職して育児に専念しました。しかし、仕事を長く離れている不安が大きくなり、早く復職したいと思うようになりました。

夫の転勤予定期間はあと1年残っていたため、子供と2人で福岡へ戻り復職するとなると、実家も他県のため日常的な家族のサポートは望めない状態であり、常勤での復帰は育児・家事との両立がかなり厳しく、また、子供の病気時などかえって周囲の先生方にご迷惑をかけてしまうのではないかと不安がありました。そのため、医局長にも相談し、きらめきプロジェクトに応募させていただきました。

きらめきプロジェクトに参加して

現在は月曜日の午後と水曜日の午前に大学で外来勤務を、木曜日と金曜日の午後は外勤で一般皮膚科診療をさせていただいています。短時間ながらも臨床にふれることができ、多くの経験をさせていただいています。

また、2月には息子が2週間近く高熱をだし、毎日のように病児保育に預けながらの勤務でした。親子共々ほとんど眠れない日々が続き、私自身も過労で倒れる寸前でした。そのような状態でも、何とか勤務を休まずにすんだのは非常勤であったおかげだと思います。

最後に

4月に福岡に戻った際は、1年後に夫も転勤から福岡へ戻ってくるはずでしたが、急遽7月より海外転勤となり、より厳しい状況となりました。周囲の皆様方のご理解・ご支援があり、また何よりきらめきプロジェクトのおかげでこの1年をなんとか続けることができました。本当に有難うございました。

育児の他にも、介護やご自身の病気療養など様々な理由で一時的に非常勤勤務を希望する先生方は今後も多くいらっしゃるのではないかと思います。きらめきプロジェクトの末永い存続と発展を祈念致します。

自己紹介

私は卒後9年目の歯科医師です。夫（歯科医師）と双子の娘達（1歳4ヶ月）の4人家族です。

きらめきプロジェクトに応募するまで

歯学部卒業後、九大病院で臨床研修をし、その後義歯補綴科の大学院に進学しました。大学院卒業後はそのまま義歯補綴科で医員として雇って頂き、その年に結婚、そして医員3年目に双子を出産しました。

出産後3ヶ月くらいまでは交互にそして同時に泣く2人の赤ちゃんと向き合い続ける日々で、ほとんど記憶がありません。出産前に産後5ヶ月で仕事復帰することを決めていたので、この頃は本当に復帰できるのか全く想像できず、不安でいっぱいでした。

きらめきプロジェクトに所属してから

大学では週2回、義歯補綴科と周術期口腔ケアセンターで外来診療をしています。一般歯科医院での勤務もしています。

初めのうちは仕事と家事と育児とのバランスをとるのが難しく、毎日がつなわたりのような状態でしたが、なんとか1年経とうとしています。子供達はまだ小さく、月に1回は何かしらの病気にかかってはいますが、少しずつ丈夫になってきてきています。

最後に

このような中でも仕事を続けてこられたのは、このきらめきプロジェクトの存在と、主人、両親、医局の先生方の温かい理解とサポート、そして小さいながらも保育園で頑張ってくれている娘たちのおかげだと痛感し、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

また、きらめきプロジェクトには同じように子育てをしながら仕事も頑張っている先生方がたくさんいて、みなさんの話を聞いて自分も頑張ろうと何度も励まされました。

今後も周囲の優しさに甘えるだけではなく、きちんと還元していけるよう日々努力していきたいと思っています。

そしてこのプロジェクトが今後もたくさんの医師・歯科医師の支えとなるよう切に願っております。

平成26年度 きらめきプロジェクト 活動報告

学生交流会にて

講演会にて

平成26年4月～平成27年3月

- 4月** *月例スタッフミーティング
*マタニティ白衣貸し出しスタート
- 5月** *月例スタッフミーティング
*『きらめき通信Vol.21』発行
- 6月** *月例スタッフミーティング
*性差医学入門
(講師：九州大学大学院九州連携臨床腫瘍学講座 准教授 徳永スリ子先生)
- 7月** *第5回講演会 開催
*内科グランドラウンド撮影
*『きらめき通信Vol.22』発行
- 8月** *月例スタッフミーティング
- 9月** *月例スタッフミーティング
*『きらめき通信Vol.23』発行
*第1回スタッフ交流会
- 10月** イベントなし
- 11月** *月例スタッフミーティング
*第5回学生交流会 学生委員との打ち合せ
*『きらめき通信Vol.24』発行
*内科グランドラウンド撮影
- 12月** *第5回学生交流会 開催
*内科グランドラウンド撮影
*第2回スタッフ交流会
*平成27年度きらめきスタッフ募集 開始
- 1月** *月例スタッフミーティング
*『きらめき通信Vol.25』発行
*平成27年度きらめきプロジェクト
非常勤医師・非常勤歯科医師採用面接
- 2月** *月例スタッフミーティング
- 3月** *内科グランドラウンド撮影
*『きらめき通信Vol.26』発行
*第5回スタッフ発表会 開催
(九大病院 外来診療棟2階・ギャラリー)

26年4月よりマタニティ用白衣の貸し出しを行っています。



月例スタッフミーティング

医学部2年 性差医学入門の授業風景
きらめきプロジェクトOG 徳永スリ子先生が「乳癌について」講義されました。



第5回 講演会
「キャリアアップへのヒント
～先妻女性医師から学ぶ～」
九州大学大学院医学研究院 加藤聖子先生
生殖病態生理学分野教授 平成26年11月11日(金)



二人のお子様の母親でもある加藤先生。先生のモットーである「運(出会いや縁を大切に)・鈍(真面目に頑張る)・根(粘り強くあきらめない)」を軸に、仕事を続けるポイントやキャリアアップのための戦略や方法なども具体的に話していただきました。参加者は皆さんは勇気づけられモチベーションアップにも繋がったようです。
暑い中参加していただいた皆様、ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



第5回 学生交流会
平成26年12月2日(火)

第一部 講演会
「～あなたの知らない…
本当の色の世界～」
色と心理を知らば、人生が100倍変わる！
色と心理の研究者 上村ワタル氏
前半は全員参加型の企画、後半では、カラーセラピーの歴史から恋愛が上手くいく色など色に関する様々な話を聞くことができました。

第二部 交流懇親会
軽食を囲んで医師・歯科医師と学生さんの交流懇親会を行いました。会の締め括りに九州大学馬出吹奏楽部の方々を招きミニライブで演奏いただきました。今回も山口大学医学部より女子学生を中心とした会-en-JoYの方々にもご参加いただき、九州大学の学生さんにとってもよい刺激となりました。



★スタッフ交流会★
9月と12月に行いました！



小学生のお子園は有彩園中



12月のお弁当



9月の献立書

第5回スタッフ発表会

発表者：医師14名、歯科医師8名、事務補佐員3名
1年間の活動報告・紹介を行う事により、きらめきプロジェクトの活動意義を自他ともに確認・周知、これからのプロジェクトの在り方を考えるよい機会となっています。

現在開催中!!!

